

第1次那珂市総合計画後期基本計画（案）に対する 意見募集の結果について

1. 意見募集の概要

①意見募集期間

平成24年12月18日(火) ～ 平成25年1月17日(木)

②閲覧及び意見の募集方法

- ・ 那珂市ホームページへの掲載
- ・ 那珂市役所政策企画課での閲覧
- ・ 那珂市役所瓜連支所での閲覧
- ・ 那珂市立図書館での閲覧

③閲覧等の概要

- ・ ホームページへのアクセス 95 件
- ・ 資料の閲覧 1 人

④（案）に対する意見(コメント)

- ・ 意見(コメント)提出人数：1 人
- ・ 意見(コメント)数 : 3 件

2. 意見(コメント)の概要及びそれに対する市の考え方

意見(コメント)の概要	意見(コメント)に対する市の考え方
<p>○【第1章 市民との協働のまちづくり 施策2 尊重しあう社会の形成を図る】の中で、「基本事業ごとの方針」の①として、「男女共同参画の推進」のため、「特に男性や事業所に対して、意識の改革を働きかけます。」とあるが、その背景は？</p>	<p>○平成23年度市民アンケートによると、職場における立場が平等であると回答した市民の割合は28.8%で、家庭における同様の回答43.6%に比べて低い水準にあるという現状があります。また、男女共同参画の啓発事業への参加者は、女性に固定化している傾向にあります。これらのことから、男女共同参画を進めていく上では、女性はもとより、今後は、特に男性や事業所における意識の改革に取り組む必要があると考えたところです。</p>
<p>○施策の目標指標として「刑法犯認知件数」、「交通事故件数」、「不良行為少年補導件数」をそれぞれ5年後の最終年度までに削減する目標を設定しているが、これらは警察との連携が必要と考える。定期的にどのような連携をしているのか。</p>	<p>○犯罪や交通事故の防止には関係機関との連携が重要と考えます。特に、警察署とは他の関係団体も含めてネットワークを構築して情報の迅速な提供や共有を図るほか、地域のパトロール活動、各種キャンペーン活動などを、協力して実施しています。今後とも、さらに警察署をはじめ、関係機関と連携を深めながら、市民生活の安全・安心の確保に取り組んでいきます。</p>

意見(コメント)の概要	意見(コメント)に対する市の考え方
<p>○【第5章 活力があり賑わいのあるまちづくり 施策3 地域資源を活かした観光の振興を図る】の中で、「基本事業ごとの方針」の②として、「観光資源の発掘と活用」のため、「市内観光ルートの周知」とあるが、「現状」の項目に記載されている4つのルート(旧宿場歴史散策の道、白鳥に会える曲がり屋への道、うりづらロマンロード、鳥のさえずりと森林浴の道)に「清水洞の上散策コース」や「静古徳古道」を加えて周知してはどうか。</p>	<p>○「静古徳古道」については、今年度中に「うりづらロマンロード」の経由地の一つとして、「静の古道」として新たに追加・設定するところです。「清水洞の上散策コース」は、単独のコースであり、ここで記述している「市内を巡るコース」ではないため併記はできませんが、提案の2つのルートについては、いずれも観光資源として位置付けがされています。本計画に明記はしませんが、個別の事業の中で周知に取り組んでいきます。</p>